



萩市須佐地域

公民館だより

令和5年

9月

第602号

須佐地域生涯学習推進
マスコット「まな坊」

※題字は昭和48年発刊第1号時のもの

**集おう！学ぼう！
手をつなごう！**

発行/須佐公民館 〒759-3411 萩市大字須佐4570-1 TEL08387-6-2310 FAX08387-6-2030
弥富公民館 〒759-3302 萩市大字弥富下4043 TEL08387-8-2044 FAX08387-8-2212
特定非営利活動法人 須佐元気なまちづくりネット

夏休み ワクワクイベント満載！



のびのび教室そうめん流し
～久原園地で～

今月の話題

- 子ども達の夏休み体験
 - ・平成25.7の豪雨水害から10年目
萩高校生と防災キャンプ実施・・・2P
 - ・久原園地でそうめん流し・・・3P
- 子育て支援コーナー：「秘密基地」・・・5P
- 地域トピックス
 - ・須佐中学校「野球部」廃部へ・・・6P
 - ぶらタムラ「祇園車と八坂神社」・・・8P

8月の花

「日々草」
(にちにちそう)



平成27年6月の
生涯学習発表会から

～花ことば～
「白」は、
生涯の友情
「ピンク」は、
やさしい追憶

いつまでも
友だちは大切に
しましょう！

暑さもへっちゃら！ 真夏のそうめん流し(表紙)

のびのび教室

8月4日(金)、久原園地で毎年恒例の「竹細工とそうめん流し」を行いました。参加者は小学生等14名、そして、毎年竹細工の指導をしていただいているコミュニティ須佐の皆さん、総勢25名が集まりました。

このそうめん流しは、参加すれば誰でも食べられるのではなく、竹で器とお箸を自分で作らなければ食べられません。なので、まずは3班に分かれて、それぞれコミュニティ須佐の皆さんに指導をしていただきながら器とお箸を作りました。



ノコギリの使い方を教わる1年生

初めて参加する子どもは、ノコギリを使うのも初めてということだ、

「ノコギリは、引くときに力を入れたら上手に切れるよ」と、指導者の方にアドバイスをしていたら、全員が器にする長さほどの竹をきることができました。

箸作りでは、小刀が上手に使えない子どもが多かったので、すぐにヤスリで擦れるくらいまで、指導者の方が細く切ってくれました。

全員作り終わると、いよいよさうめん流し！
さうめんの具には、きゅうり、ネギ、ミョウガ、錦糸卵を用意し、竹の器につゆと具を入れて竹竿の前へ…。そして水が流れて来ると「さうめん来るよ！」とうれしそうに流れて来るさうめんをすくって食べ始めました。



楽しそうにさうめんをすくう子ども達

ミニトマトが流れて来ると、「あっ！ミニトマトだ、ちようだい！」と子ども達の取り合い合戦になっていました。
暑さで流れる水の温度は、さほど冷たくはありませんでしたが、それでも「あくおいしかった！」とお腹いっぱい食べて満足の様子でした。

弥富公民館 水辺の生き物ふれあい会

7月23日(日)、田万川漁業協同組合の皆さんのご協力をいただき、「水辺の生き物ふれあい会」を開催しました。

はじめに、田万川漁業協同組合川組合長さんから、対象となる魚を釣る場合には、許可が必要なことを教えて頂き、参加した子ども達に一人ずつ入漁証が配られました。
その後、子ども達は、川の魚をゴールや水中眼鏡で観察したり、捕まえたたりしながら、気持ちよさそうに川遊びを楽しみました。

次に、放流した百匹の鮎を参加者みんなで捕まえました。一匹でも多く捕まえようと、何度も水の中に入れて魚を追いかけていましたが、素早く泳ぐ鮎にはかなわず、悪戦苦闘していました。



気持ちよさそうに遊ぶ子ども達

段ボール工作 ピタゴラスイッチに挑戦!

須佐放課後子ども教室

8月8日

(火) 須佐公民館で、弥富郵便局の白神忍(しらがみしのぶ)局長さんに、



中学生が小学生の手助けを...

昨年引き続き、段ボール工作の指導をしていただきました。今回はビー玉を入れて遊ぶ「ピタゴ

ラスイッチ」(NHK番組)の作り方を教わりました。最初、何をどういうふうに作っていいのか分かりませんでした。基本の作り方を教えて頂くと、後は自分でおもしろくなるよう工夫していけばいいそうです。
子ども達は、夏休みの宿題にと頑張って作っている子どもや、家に持ち帰って続きはお父さんとする、という子どももいました。
どんなピタゴラスイッチになるか楽しみですね。



白神局長さんのピタゴラスイッチ

ジオ体験

探検！第3弾 畳ヶ淵を満喫！



7月30日(日)、「龍が通った道まつり」が畳ヶ淵交流事業実行委員会主催により山口市・長門市・阿武町・萩市から13家族17名の参加のもと開催されました。

今回は、一回目の会議で「川の中を歩いてみる景色もいいよ」と話があり、皆さんも「面白そうだ」と納得し、この計画を立てました。

しかし、計画するにしても「実際にどういった所を歩くのか。安全に歩けそうなどころか。」などを確認するため、5月3日にスタッフ15人で川を下見に歩きました。

川歩きは初めての人が多く、「歩く景色は最高だった。楽しく満喫できた。」という反面、「水量や距離を考えると距離は短い方がいいのでは。」との意見もあり、イベントでは畳ヶ淵から下流側の川へ入り300メートル歩くことに決めました。当日は、地元の人を作った竹杖を持ってスタッフの先導により川を歩き、川歩きの後の上流側の散策では、普段見る畳ヶ淵の石畳と石の形が違



ゆっくり足元を確認しながら進む…



流れの早い川を横切る参加者

い、どうしてこのような形になったのかなどの説明を聞いた後、それぞれ初めて見る景色をじっくり楽しんでいました。昼食では、弥富名物十割手打ちそばを堪能した後、参加の記念に弥富の名勝缶バッジのガチャガチャで運試し。当たりの缶バッジは小川の桃のプレゼントがありました。イベント最後には、龍が通った道

まつりから発足した弥富龍神太鼓の皆さんによる演奏があり、半日の日程でしたが、弥富の自然を満喫されて帰られました。

参加者からの感想

- スタッフが多くて安心して楽しむことができました。目が行き届いていた。
- 大変スリルがあつたが、水の中で転びそうになるのも童心に戻り楽しかった。
- 川歩きが楽しい。普段経験しないことなので楽しかった。ガイド案内もあり安心して参加できました。
- 初めての場所ばかりで、長く山口県に住んでいますが、驚きました。
- 説明者が同行されていたので、よく理解できた。
- 上流側と下流側との比較ができて良かった。
- 手打ちそばは初めて食べたがおいしかった。



今年のイベントは、初めて参加された方が多く、また畳ヶ淵に来られたのも初めての方もおられ、多くのスタッフの協力のもと、新たに萩ジオパークを知っていただく良い機会になりました。



須佐図書館コーナー

おはなしの日

日時 9月6日(水)

10時～10時20分

(職員による)
エプロンシアターなど

★新刊入りました!

『70歳からのかる〜い
1分筋トレストレッチ』

山口晃一 著

コリと痛みを予防・解消して日々の生活をアップさせよう!年とともに辛くなる腰痛・肩こり・膝の痛みを改善する、38のストレッチと筋トレを写真と動画で解説。



『防災室の日曜日』

はんにんをつかまえろ

村上しいこ 作

ここは、まんねん小学校の防災室。災害があったときのために、いろんな防災グッズたちがいます。肉屋のおばちゃんから、ポストの口をふさぐいたずらが流行っていることを聞いた防災室のみんなは、ある作戦を考え…。
日曜日シリーズ。

地域トピックス・盆

須佐中野球部が廃部に… 最後の野球大会!

生徒数の減少や、それに伴う部員数の減少に伴い活動が維持できなくなったことから、須佐中学校野球部が廃部となることになりました。

8月13日(日)お盆初日、廃部を惜しむOB、生徒や先生など55名が須佐中学校へ集結し、最後の大会を存分に楽しみました。

A、B、Cの3チームに分かれて、総当たりの3試合を行いました。

試合では、ゲストとして、昭和58年度キャプテンの「きただにひろし」さんも、東京から当日の飛行機で駆け付け、大会は大いに盛り上がりました。

閉会行事では、最後の野球部員の3年生4名から一人ずつ挨拶があり、大会の盛会とともに、須佐中学校野球部の廃部をみんなで惜しましました。



全力を尽くした最後の試合…

最後は、きただにひろしさんの声「須佐中野球部おつかれさまでした!」により、参加者全員で記念撮影を行い、大会は終了しました。これまで野球部に携わってきた先生、野球部員、OBの方々、そして見守ってこられた地域の皆さん、いろんな思い出がたくさんあるとは思いますが、今後の子ども達の行く末をこれからも見守ってほしいと思います。本当にお疲れさまでした。



野球部員の皆さん、たくさんの思い出をありがとう! (参加者全員で記念撮影)

花火大会盛り上がる!

7月28日(金)、須佐湾大花火大会が開催されました。久々に県内外から多くの人が訪れ、須佐湾内に広がる大音響に「わーっ!」という声。来年も、そんな花火大会の風景が見たいですね…。



きれいな花火に感動!

各地区盆踊り大会賑やかに…

鈴野川地区

8月14日

8月14日(月)、鈴野川農林漁業者等健康増進施設で盆踊り大会が開催され、古くから伝わる八手踊りなどを約70名が集い踊りました。

弥富地区

8月14日

4年ぶりに行われた盆踊り大会では、約130名が弥富支所駐車場に集まり、「弥富巡り音頭」と「那須野与一」の口説きに合わせ、八手踊りを踊りました。



段々と輪も大きくなり踊りも最高潮!

須佐地区

8月15日

約90名の参加者が須佐文化センターに集まり、子どもも大人も輪の中に入って、盆踊りを楽しんでいました。この日ばかりはとかわいい浴衣姿で踊る子ども達の姿を見ると、ふと子どもの頃を思い出しました…。



弥富地区は屋外での盆踊り

子育て支援日記 テーマ／昔の遊びを伝えよう！

秘密基地

須佐郵便局長 宮本智一



「昔の遊びを伝える」ということで、私自身の小学生時代を思い出してみましたが、特に変わった遊びをしてきた記憶はなく、小学校から帰ると近所の友達と野球をしたり海・山・川へ行ったりと、いたって普通の遊びをしていました。

それでも、何か変わった遊びをしていなかったかなと記憶をたどってみて、何とか思いついたものをいくつか紹介します。

まず思いついたものは、「秘密基地づくり」です。秘密基地という言葉の響きには、ワクワク感がありますせんか？

テレビの戦隊ものなどに出てくる秘密基地に憧れていた小学生の頃、家の横には川が流れていて、その河原に友だちと丁度よい窪地を見



つけ、大きな石を積み上げて壁を作り、拾ってきた板を屋根にして、さらにその上からカモフラージュ用の草をかぶせて秘密基地を作りました。今思えば、とても簡単な作りで、橋の上から見たら丸見えなので、まったく秘密ではなかったのですが、当時はその出来栄に、とても満足していました。

その秘密基地に漫画を持ち込んでみんなで読んだり、近所の自転車屋さんでもらってきた大きな段ボールを使って河原の土手を滑ったり、秘密基地を拠点にいろいろな遊びをしていました。

また、川での遊びといえば、魚釣りだったり、平たい石を投げて何回跳ねたか競ったりいろいろありますが、小学生の頃は「ウナギ獲り」にはまっていた。きつ



り使い込まれた木製の箱を発見したことです。何に使うものか分からず祖父に「この箱は何に使うん？」と聞いたところウナギを獲る道具だと教えてくれました。

夕方、餌を入れた箱を川に仕掛けに行くと、翌朝引き上げに行くと、餌につられて箱の中に入ったウナギやナマズ、カニなどが出られなくなっているという仕組みの箱です。

餌は畑にミミズを獲りに行き、ミミズが獲れない時には小魚を入れたりしましたが、ミミズを入れた時に一番ウナギが獲れたように思います。と言ってもなかなかウナギは入ってくれず、箱を引き上げた時に中の何かが動いている気配を感じて喜んでいて、たいていカニかナマズが入っていてガツカリすることの方が多かったです。蒲焼が出来るぐらい大きなウナギが入るとは稀でした。

毎週金曜日の夕方に箱を仕掛けに行き、土曜日の朝、箱を引き上げに行っていたのですが、雨が続き、川が増水した際に箱を回収に行けず、結局、ウナギを獲る仕掛けは流されてしまいました。

その後、新しく同じ仕掛けの箱を作ってみたのですが、ウナギは獲れ



ませんでした。やはり長年使われ川のおいの染みついた仕掛けでないウナギや他の魚も警戒して仕掛けの中に入ってくれないのだと思います。

昔の遊びについて思い出して感じてことがあります。小学生の時に担任の先生から仲良し3人組と言われるぐらいの仲の良い友達がいて、その3人を中心に同級生、先輩、後輩と一緒に遊んでいました。その友達と遊びを通じて直接繋がることで、いろいろな経験が出来ていたと思います。

今と昔では友達との付き合い方も変わってきていますが、同じ体験を共有した友達とは何年経っても、その頃と変わらず付き合うことが出来る気がします。

今の子ども達も、久しぶりに会った友達と、以前と同じ距離感で話すことの出来る関係を築いてもらいたいと思います。

そのためにも勉強も大事ですが、同様に友達との遊びにも充実させて欲しいと思います。





旧須佐町中央公民館

降って湧いた図書館構想

平成6年春頃、人口減少などにより山口地方法務局須佐出張所が、平成7年3月末をもって廃止され、萩支局へ統合が決定されました。

須佐町では、廃止される法務局施設の再利用について検討され、高齢者作業所や自治公民館、祇園車の保管所など様々な提案がされました。意見がまとまりませんでした。その時、町長が口にしたのは、「図書館にしたらどうか？」という提案でした。その理由として、町長は、法務局には、沢山の書架(土地台帳・登記簿などを保存する棚)があり、その書架に、図書を置けば良いのでは・・・と単純な発想でした。

それから教育委員会の中でも何度も協議が行われました。私は、個人的には、図書館を建設するのであれば後々の管理を考えれば、公民館から離れた場所への設置には反対

しました。しかし、教育長の考えは、「図書館の話は議会からも出ているので、再利用施設であっても、無いか」との話。

そして、最終局面町長と教育委員会事務局との協議が始まりました。それからのやりとりの詳細は次のようなものでした。

町長／「法務局の施設利用について、色んな方に話し合ってもらったが、良い利用方法がない。見ると法務局は書架が沢山あり、図書館にしたら良いと思うがどうだろうか。」

教育長／「図書館と言っても、書架があれば良いと言うものではない。」町長／「以前から、議会議員から図書館建設の話が出ている。良い機会だと思ふのだが・・・。」

教育長／「図書館とするには、本はどうするのか、管理は誰がするのか、払下げ施設を図書館にするのは難しい気がします・・・。解体して建

てた直した方が、生き目が行く(方言/円滑に事が進む)のでは・・・。社会教育施設の一体型管理とするのであれば、現公民館に併設することが一番良いと考えます。」

町長／「現法務局施設を活かす方法で考えてほしい。管理は、シルバー人材センターに依頼したらどうか。」

教育長／「図書館ってそんなものではない。図書館には司書という有資格者がどこにも居るし、現状の施設は、事務所・書架・所長居住空間と分かれている、大規模に改修工事が必要である」

私／「法務局はできたから行きたくない施設の改修で悪いイメージを払拭することを考えてほしい。」



旧山口法務局須佐出張所

町長／「可能な改修はやって行く。職員も置くことにしよう。」

私／「蔵書の増加もお願いします。せいぜい今の図書室の本約1万冊も、持つて行くが、せめて3万冊の蔵書ができるようにお願いしたい。」

教育長／「確認ですが、施設の改修、職員(司書)の採用、蔵書の年次追加で良いですね」

町長／「教育委員会の要求は、出来るだけ聞かすが、それなら夕方5時になつたら閉まる図書館では困る。」

私／「どのくらいの時間開館しましょうか。」

町長／「夕方6時か7時頃かなあ」私／「それならちゃんと追加の職員はつけて下さいね。」

町長／「職員をつけるのなら8時からいまで開けてくれないと困る。」私／「町長、何なら8時と言わず夜中中でも開けてみましょうか。」

町長／「そりゃ〜それでも良いが、そんなことが出来るのか」私／「今の世の中のOA機器を屈しすれば、そんなことは可能ですよ」

町長／「そんな夢のような話が、出来ればやってみても良いが・・・。」教育長／「とにかく努力して見るという事で・・・。」

結局、1時間ばかりの協議で、最後は売り言葉に、買い言葉の押収となり、当初は反対で押し通そうと言う心構えも、終わってしまえば話は全く違った方向に動き出し、24時間図書館への引き金を自らが引いてしまうという結果になりました。

タムラの

まろさま



タモリに負けずわが町を紹介

「プラタモリ」ならぬ『ぶらぶらタムラ』が、わが町を紹介します。先月号に引き続き祇園祭と祇園車についてご紹介致します。

祇園車と八坂神社

須佐地域に祇園車が繰り出すようになった起源は、松原・本町中祇園車の文化財指定書に記載されているもの以外には、定かな記録は見当たりません。

松崎八幡宮宮司の安達さんに伺うと、今日神社に残っている神社記録文献には、そうしたものは見当たらないが、いつかの時代に、京都市東山祇園にある祇園社と八坂社に伝わるものが、須佐に持ち帰られたのが、始まりではなからうか。そして、松崎八幡宮境内に、八坂神社として、祀られたのではないからうか。そして、それに倣った祇園車(山車)

ではなからうか。(現在松崎八幡宮境内に八坂神社があり、その神社に八坂神社が合祀してある。)とのことを伺うことが出来ました。文献によりますと、京都市東山の祇園社を改称して、八坂神社と称し、通称「祇園さん」となったとあります。また、この八坂神社と称される神社は、全国に300社あると記録されています。



松崎八幡宮境内にある八坂神社

更に、この京都東山区祇園にある八坂神社では、毎年7月に祇園祭りが挙行されているとも記録されています。こうしたことを考えると、須佐に伝わる八坂神社祭りの「祇園車(山車)」が、7月に繰り出されるのも、京都東山の祇園さんに倣ったのではないかと史料されます。そもそも、この祇園車(山車)は、

その神社の祭礼に大勢で引き歩く、山鉾、人形等を飾って屋台(だんじり)で山車の中心である鉾の上にある飾りを「出し」と言うようです。神様は、この飾りに降臨すると考えられているようです。

山車の神祭のねらいは、地域悪疫退散や平癒祈願のためになされているとの記録が見られます。

松原や本町中祇園車にあっても、同じようにこの地域の悪疫退散や凶作、飢饉を祈って始められています。中でも、本町中の丁の山車では、旧須佐の領主益田家27代元道が重病にかかり、これの平癒祈願のために御神幸に合わせて行ったことであると記録されています。

守らなければならぬ

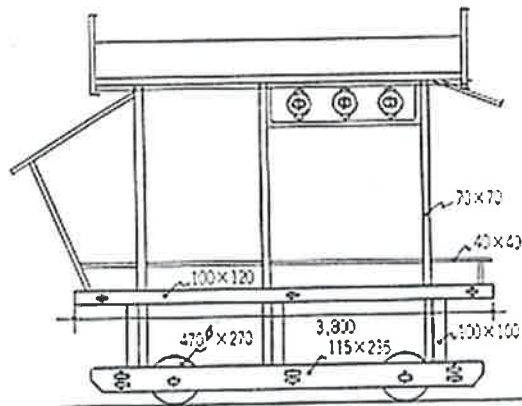
伝統文化

古くから守り続けてこられた、地域に伝わる有形無形の伝統文化は、絶ち切れることなく継続していかなければならないと思います。

この祇園車のような、集落ぐるみで取り組み活動する有形なもの、大きい丸太を使った車輪や屋台の組み立て方は、多人数が必要で、鈴や鐘・小太鼓の調子に合せ、少女



(正面)



祇園車 (側面)

が踊りの指導等が引継がれてきた。しかし、近年過疎化・少子化・高齢化といった状況の中で、継承・保存活動は、困難を極める実状になっています。須佐の4日間の夏祭りの最初の祇園祭(祭事は神社が行う)の、付帯行事である、祇園車の巡行がここで立ち切れになることは、とても残念なことであります。地域の指定文化材として、何らかの形で保存できることを願うばかりです。

須佐地域の安全・安心なまちづくりを応援する！

わがまちの駐在さん



新^{えい}衛ちゃん、^{しげ}繁ちゃんが行く！



住民の方の高齢化が進み、高齢ドライバーの占める割合が増加傾向にあります。そこで、75歳以上のドライバーの皆様における運転免許証の更新手続き、そして65歳以上の皆様を対象とした「運転卒業証制度」についてお話しします。

～75歳以上のドライバーの皆様における 運転免許証更新手続き～ (衛藤)

70歳から74歳までの方については、自動車学校での「高齢者講習」を受けて運転免許証の更新を受けることとなりますが、75歳以上の方については、次のように更新手続き前の検査が加わります。

●認知機能検査 (認知症のおそれなし →高齢者講習 →更新手続き)

免許の有効期限の約6カ月前に、講習等を受けるように書かれた案内のハガキが郵送されますので、届きましたら早めに自動車学校に受講予約をしてください。

(検査結果：認知症の恐れがないと判定)

高齢者講習を受講後、更新手続きを行うことができます。

(検査結果：認知症の恐れがあると判定)

指定する医師等の診察により、認知症と判断された場合には運転免許が取り消しになります。



●運転技能検査 (合格 →認知機能検査後の手続きに同じ)

過去3年間に信号無視などの一定の違反歴がある方は、上記ハガキで運転技能検査の案内がありますので、更新期間が終了するまでに、検査を受けて合格しなければ、運転免許証の更新を受けることができなくなります。

～運転卒業証制度について～ (繁田)

年齢を重ねると、自動車の運転に必要な「認知・判断・操作」のスピードや正確さ、記憶力・判断力・視力などが低下しがちになります。

大切なのは、そのことを自覚し、いかに気をつけるかということです。

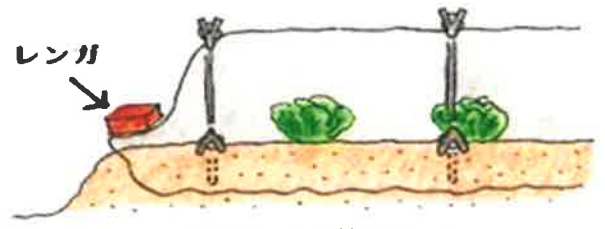
そして、ご自身やご家族のために、身体機能の低下について自覚または、ご家族等からの助言があった場合には、運転免許の自主返納をご検討ください。

山口県警では、免許返納後の高齢者の方々が少しでも充実した生活を続けられるため、運転免許を返納した65歳以上の方を対象に、協賛企業・団体に「運転経歴証明書」または、「運転卒業サポーター手帳」を提示することによって、「タクシーの運賃割引」や「各種施設の料金割引」など、様々なサービスを受けることができる「運転卒業制度」を推進しています。

「運転経歴証明書」などの申請については、総合交通センター、萩警察署及び江崎幹部交番（幹部交番は毎週水曜日のみ対応）で受け付けています。

なお、詳しい支援内容は、山口県警察のホームページの支援事業所一覧表をご覧ください。





防虫ネットの被覆の仕方

秋・冬野菜のポイント

○品種選びの重点

- ① 暑い時期にまく場合は、高温や病気に強い品種を、寒い時期から春先に収穫する場合には寒さに強く、とう立ち(抽苔)の遅い品種を選びます。タネの袋には、その品種の特性が書いてありますので、十分理解して取り組みましょう。
- ② 病気や害虫に対して強い品種もあり表示を確認しましょう。

○特に害虫対策を徹底する

防虫ネットや寒冷紗などをトンネル状に掛けたり、不織布などをべた掛けにすることにより害虫の侵入を防ぎます。

○ダイコン

9月上中旬が種まきの適期です。品種を変えて9月上旬の早まきと9月下旬～10月上旬までの遅まきにすれば、長期間収穫できます。

○ジャガイモ

植え付けは、遅くても9月上旬までには終わります。秋作では、種芋は一般的に切らずに植えます(高温時なので腐食し易い)。

○ハクサイ

9月栽培では、育苗せず小型の早生品種を使い直播きします。害虫対策(粒剤処理、ネットによる被覆など)は確実にを行います。

○キャベツ

本場4～5枚の苗を植えます。防虫ネットを使用して栽培の安定に努めます。

①

動○・要○

○数・○果

②

速○・電○

○命・○道

③

青○・成○

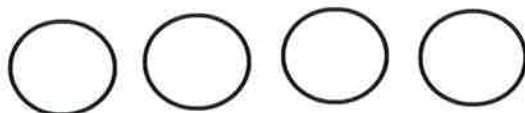
○報・○物

④

反○・適○

○接・○答

四字熟語 =



「4字熟語」は何でしょう? (※答えは、最終ページ)

今回も「漢字クイズ」です。
 「Q、次の①～④には、それぞれ4つの単語が書かれています。それぞれの単語の中には漢字の書かれていない空白部分○があります。○は、①～④それぞれ読みは違っても同じ漢字が入ります。①～④にはそれぞれどんな漢字が隠されているのでしょうか。また、その4つの漢字を使ってできる「4字熟語」は何でしょう? (※答えは、最終ページ)」

お家時間を楽しく過ごそう!



生涯学習作品コーナー

【俳句】

花火にも地形の良さの応えたり

(松原) 澄川千枝

給食のありがたみを知る夏休み

(田万川) 土井亜紀

浴衣着て下駄の音はずむ盆踊り

(入江) 緒方恵美子

【短歌】

我が町にタクシー代車動き出し

おぼろに見える明日へのあかり

(青葉白) 田村雅利

【子ども俳句】

夏の夜セミうるさくて眠れない

(小6) 角野一樺

かき氷夏の定番おいしいな

(小6) 山本千尋



須佐の偉人伝 大塚均

76

このコーナーでは、切手デザインの大家である大塚均(山根丁東出身)さんがデザインされた約120点の作品を随時紹介しています。切手カバー図案も合わせてお楽しみ下さい。

東京国立近代美術館開館記念郵便切手

東京都千代田区北の丸公園地区に新たに建設された東京国立美術館の開館を記念し、昭和44年6月11日15円郵便切手1,900万枚発行する。大塚均58歳時の作品である。

意匠 東京国立近代美術館にパレットを配する。

東京国立近代美術館にパレット
National Museum of Modern Art Tokyo against pallet ground



大塚 均
(1911-1998)

2023		9月 地域カレンダー		須=須佐公民館	弥=弥富公民館	◎=生き生き教室
日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
秋の全国交通安全運動 期間=9/21~30				1	2	
3 須佐地区対抗 ソフトボール大会	4 ◎麻雀クラブ 13:00 ◎ピンポンクラブ 13:30	5	6 ◎ついで会	7 	8 ◎手芸クラブ 9:30 ◎囲碁・将棋 13:30	09 ◎須佐中体育祭
10	11 ◎とつき学級 10:00 ◎エコクラブ 9:30 ◎麻雀クラブ 13:00 ◎ピンポンクラブ 13:30	12 須パッチサークル 9:30	13 ◎歩こゝ会 8:45 須色えんぴつ画13:30	14 ■無料法律相談 (田万川)	15 ■行政相談 (須佐) 	16 ◎育英小運動会
17 家庭の日	18 ■須佐地域敬老会 10:00 	19	20	21 ◎生き生き体操8:45 須とつき学級 13:30	22 ◎グラウンドゴルフを 楽しむ 9:30 ◎手芸クラブ 9:30 ◎囲碁・将棋 13:30	23 ◎秋分の日
24	25 ◎エコクラブ 9:30 ◎ピンポンクラブ 13:30 ◎麻雀クラブ 13:00	26 須パッチサークル 9:30	27 須色えんぴつ画9:30 ◎音楽療法 13:30	28 須あおば勉強室 10:30	29	30 ◎須佐保運動会

※詳細はチラシをご覧ください。

○ところ 須佐公民館
○講師 中国電力(株) 山口支所他

●須佐あおば勉強室
「賢い電気の使い方について」
○とき 9月28日(木)
午前10時30分
午後11時30分



○申込み 9月14日(木)までに須佐公民館◎2310へ

弥富駐在所 所長 衛藤豊文
須佐駐在所 所長 繁田京祐

●須佐さつき学級
「安全・安心な日常生活を送るために」
○とき 9月21日(木)
午後1時30分から

○ところ 須佐公民館
○講師 須佐駐在所

弥富公民館◎2044へ

●弥富さつき学級
至誠館大学公開講座
「歩くことから考える 健康の保持増進」
○とき 9月11日(月)
午前10時から

弥富交流促進センター
至誠館大学 岡崎祐介



伝言板

毎月第3日曜日は「家庭の日」
今月は「17日」です
★家族みんなで過ごしましょう！

須佐地域の人口 (R5.7月末現在)			
	世帯数	人口	前月比
須佐	955戸	1,727人	(△1人)
弥富	221戸	408人	(△1人)
合計	1,176戸	2,135人	(△2人)
昨年比	世帯数△32人		人数△93人

四字熟語「因果応報」

◎10Pのクイズの答え
①因 ②報 ③果 ④応

編集後記
盆が過ぎたとはいえ、まだまだ残暑が厳しいですが、皆さん体調は如何ですか？私も毎日水分補給のお茶を持参しての勤務ですが、須佐公民館前庭の花壇も、水が欲しい、欲しいと言っているように。こんなに暑さが厳しいと、花壇のお手入れもとても大変で、外で作業をしている人は、ほんとにご苦労様です。
E・O